

シベリアオオハシシギの高知県における初観察記録 (チドリ目シギ科)

田中正晴*

First record of the Asiatic Dowitcher *Limnodromus semipalmatus* (Aves: Charadriiformes)
from Kochi Prefecture

TANAKA Masaharu *

Key words: dowitcher, *Limnodromus semipalmatus*, migratory bird, Kochi Prefecture, paddy field

シベリアオオハシシギ *Limnodromus semipalmatus* はチドリ目 Charadriiformes シギ科 Scolopacidae オオハシシギ属 *Limnodromus* に分類される。全長は33-35cmで、オビ川流域、バイカル湖周辺および中国東北部で繁殖し、インド、東南アジアおよびオーストラリア北部で越冬する。日本へは旅鳥としてまれに飛来し、干潟、水田、湿地などで見られ(桐原ほか, 2000)、環境省のレッドリストには情報不足(DD)として掲載されている(真木・大西, 2000)。

筆者は1972年頃に高知平野で野鳥の観察を開始した。近年は、春・秋のシギ・チドリの渡来時期には飛来個体がいなくなるまで観察を行っている(田中, 2007)。観察は通常午後に行い、7倍の双眼鏡と25倍の望遠鏡を使用している。また、野鳥を刺激しないように車中より観察を行っている。

2009年4月25日に、1羽のシベリアオオハシシギが高知県南国市前浜の水田で観察された(図1)。これは高知県での初観察である。本種とオグロシギ *Limosa limosa* はよく似ているが、頭が大きく、嘴が太くて長いことからオグロシギとは識別される。また、この地にはオオハシシギ *Limnodromus scolopaceus* がまれに飛来するが、本種は足が長くて黒く、羽色もオオハシシギとは

異なる。その後27, 28, 29, 30日に南国市浜改田で各1羽が観察された。前浜と浜改田は約1kmしか離れておらず、両地区で観察された個体は同一個体と思われる。2011年の5月8, 9, 10日に再び前浜の水田で1羽が観察された。観察場所は同じ水田であり、3日間にわたって観察された個体は同一と思われる。現時点まで、高知県における本種の記録はこの2例のみである。

本報告のシベリアオオハシシギの飛来地はいずれも田植え後の水田である。この個体は両年ともに観察中は水田に入ってたたずんでいるか、嘴を土中に差し込んで餌をついばんでいた。なお、初観察した2009年4月25日に同地区では以下の鳥類が確認された: カルガモ *Anas poecilorhyncha* 6羽, アオサギ *Ardea cinerea* 1羽, スズメ *Passer montanus* 21羽, ハシボソガラス *Corvus corone* 17羽, ツグミ *Turdus naumanni* 5羽, セッカ *Cisticola juncidis* 2羽, キジバト *Streptopelia orientalis* 7羽, ムクドリ *Sturnus cineraceus* 9羽, コサギ *Egretta garzetta* 1羽, チュウサギ *Egretta intermedia* 4羽, クサシギ *Tringa ochropus* 2羽, アオアシシギ *Tringa nebularia* 1羽, ツバメ *Hirundo rustica* 4羽。

四国における本種の観察例としては、2011年5月15日に徳島県の吉野川下流域で1羽の記録(守

*〒783-0055 高知県南国市双葉台15-1
15-1 Futabadai, Nankoku 783-0055, Japan

屋ほか, 2011), 香川県三豊干拓～姫浜での2006年5月1日の記録(山本, 2006), 愛媛県重信川での1982年9月, 同重信川・関川河口での1988年5月の記録(日本野鳥の会愛媛県支部, 1997)がある。

謝 辞

引用文献の形式についてアドバイスをいただいた佐藤重穂氏, 本稿をまとめるにあたり御助言をいただいた, 高知大学医学部の熊沢秀雄氏に心より感謝いたします。

引用文献

- 桐原政志・山形則男・吉野俊幸. 2000. 日本の鳥 550水辺の鳥. 文一総合出版, 東京, 351pp.
- 真木広造・大西敏一. 2000. 日本の野鳥590. 平凡社, 東京, 654pp.
- 守屋年史・本山裕樹・竹内尚子(編). 2011. 平成23年度モニタリングサイト1000 シギ・チドリ類調査春期速報, 環境省自然環境局生物多様性センター, 富士吉田市, 65pp.
- 日本野鳥の会愛媛県支部(編). 1997. 愛媛の野鳥観察ハンドブックはばたき改訂版. 愛媛新聞社, 松山市, 389pp.
- 田中正晴. 2007. 高知県へのホウロクシギの飛来状況. 四国自然史科学研究, (4): 34-37.
- 山本隆公. 2006. シベリアオオハシシギ. かいづぶり, (270): 1.

(原稿受理 2013年6月20日)